

船橋晴俊 略歴および主要論文・著作リスト

2014年8月現在

<略歴>

- 1948年 神奈川県生まれ
1976年9月 東京大学大学院社会学研究科博士課程中退
1976年10月 東京大学文学部助手（社会学研究室に勤務）
1979年4月 法政大学社会学部専任講師
1986年8月～1988年8月
フランス政府給費留学生としてフランス留学
（Centre de Sociologie des Organisations にて研究）
1988年4月 法政大学社会学部教授（現在に至る）
2004年4月～2006年3月
法政大学社会学部長
2009年4月～2011年3月
法政大学大学院委員会議長
2009年8月～2013年3月
法政大学サステナビリティ研究教育機構機構長
2013年4月 原子力市民委員会座長（現在に至る）

専門：環境社会学、社会計画論、組織社会学、社会学基礎理論

主な役職歴 日本社会学会理事（編集委員長、研究活動委員長）、環境社会学会会長
日本学術会議・高レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会幹事

現在の役職歴 日本学術会議連携会員

- 同 社会学委員会・東日本大震災の被害構造と日本社会の再建の道を探る分科会委員長
同 高レベル放射性廃棄物の処分に関するフォローアップ検討委員会幹事
同 福島原発災害後の科学と社会のあり方を問う分科会委員
同 原子力利用の将来像についての検討委員会委員
法政大学サステナビリティ研究所副所長
一般社団法人えこえね南相馬研究機構アドバイザー
一般社団法人大磯エネシフト理事

<主要著作>

- 船橋晴俊・長谷川公一・勝田晴美・畠中宗一,1985年,『新幹線公害－高速文明の社会問題』有斐閣
船橋晴俊・飯島伸子編,1998年,『講座社会学 12 環境』東京大学出版会
飯島伸子・船橋晴俊編,1999年,『新潟水俣病問題－加害と被害の社会学』東信堂
環境総合年表編集委員会編（代表：船橋晴俊）,2010年,『環境総合年表－日本と社会』すいれん舎
船橋晴俊,2010年,『組織の存立構造論と両義性論－社会学理論の重層的探究』東信堂
船橋晴俊編,2011年,『環境社会学』弘文堂
船橋晴俊・長谷川公一・飯島伸子,2012年,『核燃料サイクル施設の社会学－青森県六ヶ所

村』有斐閣

船橋晴俊・壽福眞美編,2012年,『規範理論の探究と公共圏の可能性』法政大学出版局

船橋晴俊,2012年,『社会学をいかに学ぶか』弘文堂

長谷部俊治・船橋晴俊編,2012年,『持続可能性の危機―地震・津波・原発災害に向き合っ
て』御茶の水書房

田中重好・船橋晴俊・正村俊之,2013年,『東日本大震災と社会学―大災害を生みだした社
会』ミネルヴァ書房

船橋晴俊・金山行孝・茅野恒秀,2013年,『「むつ小川原開発・核燃料サイクル施設問題」
研究資料集』東信堂

宮島喬・船橋晴俊・友枝敏雄・遠藤薫編,2013年,『グローバリゼーションと社会学―モダ
ニティ・グローバリティ・社会的公正』ミネルヴァ書房

船橋晴俊・壽福眞美編,2013年,『公共圏と熟議民主主義―現代社会の問題解決』法政大学
出版局

原子力総合年表編集委員会編(代表:船橋晴俊),2014年,『原子力総合年表―福島原発震
災に至る道』すいれん舎

<論文>

船橋晴俊,1990年,「フランスにおける新幹線公害対策―緑地遊歩道とその実現過程(上・
下)」『公害研究』Vol.19,No.4,61-67頁/Vol.20,No.1,50-54頁

船橋晴俊,2000年,「熊本水俣病の発生拡大過程における行政組織の無責任性のメカニズム」相関
社会科学有志編『ヴェーバー・デュルケム・日本社会―社会科学の古典と現代』129-211
頁、ハーベスト社

船橋晴俊,2012年, "Why the Fukushima Nuclear Disaster is a Man-made
Calamity", IJJS, No.21:65-75頁

船橋晴俊,2012年,「エネルギー戦略シフトと地域自然エネルギー基本条例」『月刊自治研』
第54巻634号、29-37頁

船橋晴俊,2013年,「高レベル放射性廃棄物という難問への応答―科学の自律性と公平性の
確保」『世界』839号(2013年2月号):33-41頁

船橋晴俊,2014年,「「生活環境の破壊」としての原発震災と地域再生のための「第三の道」」
『環境と公害』43巻3号:62-67頁

Harutoshi Funabashi, 2014, Three Tasks of Social Change in Japan Raised by the
Fukushima Nuclear Disaster, Sustainability and Environmental Sociology
(Proceedings of the Pre-Congress Conference, 12-13 July 2014, Yokohama),
pp.79-98

<翻訳>

Erhard Friedberg,1972年(=1989,船橋晴俊・Claude Levi-Alvares 訳),『組織の戦略分
析―不確実性とゲームの社会学』新泉社

Genevieve Fuji Johnson,2008年(=2011年,船橋晴俊・西谷内博美監訳)『核廃棄物と熟
議民主主義―倫理的 policy 分析の可能性』新泉社

オリハ・V・ホリッシナ,2006年(=2013年,西谷内博美・吉川成美訳)『チェルノブイリの
長い影―現場のデータが語るチェルノブイリ原発事故の健康影響』新泉社

(※「解説」を船橋が執筆)